

安倍政権の悪政から

格差と貧困の解消へ！

七月九日～十日の二日間、県大和市生涯学習センターにおいて、社民党南関東ブロック政策・活動交流会（神奈川、千葉、山梨）が開かれました。

主催者を代表して党南関東ブロック高橋八一議長は都議選への応援のお礼を述べた後、「参院選では福島みずほ議員の四度目の当選を勝ち取ることができた。次なる闘いは衆院選挙。党の政策・日常的な活動など、二日間の意見交換を通して南関東ブロックで一議席が獲得できるように建設的な議論をしてほしい」と訴えました。

第一単位は三県からの党活動・総選挙勝利に向けての報告、第二単位は学習・問題提起として「大衆の政治意識の現状に対し

てどう取り組むか」「子供の貧困について」「横浜・寿町の活動から」など課題について意見交換、第三単位は自治体議員活動から「党員・議員・組織者としての活動」「生活保護行政について」「議会制民主主義の崩壊と自治体議員の役割」など、報告・意見交換をしました。

二日目のフィールドワークとしては「文化創造拠点シリウス」の視察。金子豊貴男相模原市議の説明で芸術文化ホール、図書館、生涯学習センター、屋内こども広場など、複数の機能が融合した館内の説明がされた。当施設は新しいタイプの公共施設で、昨年十一月三日、大和駅の東側に誕生していました。

来賓は中川直人全国連合常任幹事、衆院選神奈川第十五選挙区予定候補の「ささき克己」氏も参加し、意見交換をしました。参加者は三十一名。

党南関東ブロック政策・活動交流会開かれる



2017年7月10日(日)

215 写真ニュース

社民党南関東ブロック政策交流会

: 党神奈川 教育宣伝委員会発行

2日間の討論でアベノミクスの失敗が明らかになり、それでも国民生活無視の悪政が強行されている現実。「格差と貧困の拡大」「こどもの貧困・弱者の増大」「戦争のできる国づくり」「監視社会」「改憲させない大衆運動の大切さ」など白熱した議論が展開されました。



左から中川直人全国常幹、高橋八一議長

衆議院選挙勝利へ！



主催者を代表して挨拶する高橋八一議長と参加者